

公表:令和5年 3月 31日

事業所名 トゥモロー

保護者等数(児童数)12 回収数 11 割合 91.66 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	1			リズムをやるには狭いかなあと思う。	法人内の学童のクラスの中では上位の広さを持っています。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	10		1		重度の子どもばかりで低学年の子が多いクラスなので大人の人数を増やして欲しい。	配置基準以上の職員を配置しています。研修などにも積極的に参加し専門性の向上に務めています。	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	3				全ての部屋には段差がなく、階段には手すりを設置しています。	
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	11						
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	10			1	活動内容が分からない。	クラスだよりに活動内容を記載しています。毎日の固定の活動の他に、音楽遊び、サーキット、公園や散歩、そりすべりなど季節や天候に合わせて活動しています。	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4		4	3	障害のない子と遊ぶのは難しいと思う。	直接遊ぶ事は難しいかもしれませんが、地域で会った際には積極的に挨拶などをして関わっています。	
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11						
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11				子どもの成長の喜びを共感してもらえるのがうれしい。		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11					事業所内面談を行ったり電話連絡等心がけています。	
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10				1	グループカウンセリングでは、仲間同士で悩みを共感できるので心強いです。	クラス便りに父母のグループカウンセリングの予定が記載されています。さらに個別にも参加を声かけていきます。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9				2	苦情を入れたことが無いのでわからない。	苦情があった場合は苦情対応マニュアルに沿って対応します。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	1				連絡を取りやすいが、メールの返信が遅いことがある。	お迎えなどであった時には、その日の様子をお伝えするようにしています。活動中などすぐにメールの返信が難しい場合があります。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10			1	見たことが無いのでわからない。	法人のホームページがありますので、ご覧ください。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	11					
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10			1		クラスにマニュアルを提示しています
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11					毎月避難訓練を行っています。年に1回大避難訓練で地域の小学校へ避難訓練を行っています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	9	2			子どもがどう思っているか言わないが、楽しいんだな！と思う。最近自己主張が出るようになってきて、家にいたがることもある。	泣いたり怒ったりの自己主張も、子どもたちの成長として受け止めています。安心して活動できる場として職員が一丸となって関わっています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	11				満足しています。高学年向けに制作や学習なども増やして欲しい。17時以降もやって欲しい。(18時までやってもらえると助かる)	

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。